

(オリジナルcapo1)

時代おくれ

歌：河島 英五・詞：阿久 悠・曲：森田 公一

(D Dsus4 D D Dsus4 D)

Bm F#m Em G

一日二杯の酒を飲み 肴は特にこだわらず

D F#m Bm Em A D Dsus4 D D Dsus4 D

マイクが来たなら 微笑んで 十八番を一つ 歌うだけ

Bm F#m Em G

妻には涙を見せないで 子どもに愚痴をきかせずに

D F#m Bm Em E A

男の嘆きは ほろ酔いで 酒場の隅に 置いて行く

G D F#m

☆目立たぬように はしゃがぬように

Em E A

似合わぬことは 無理をせず

G D F#m Bm

人の心を見つめつづける

G D A D Dsus4 D D Dsus4 D

時代おくれの 男 になりたい

Bm F#m Em G

不器用だけれど しらけずに 純粹だけれど 野暮じゃなく

D F#m Bm Em A D Dsus4 D D Dsus4 D

上手なお酒を 飲みながら 一年一度 酔っぱらう

Bm F#m Em G

昔の友には やさしくて 変わらぬ友と信じ込み

D F#m Bm Em E A

あれこれ仕事も あるくせに 自分のことは後にする

G D F#m

ねたまぬように あせらぬように

Em E A

飾った世界に 流されず

G D F#m Bm

好きな誰かを 想いつづける

G D A D A

時代おくれの 男 になりたい

☆繰り返し

(D Dsus4 D D Dsus4 D)